

シリーズ 三郷学

〈三郷学の視点⑤4〉

三郷学の実践

29. 資源 (道・彦成通り)

「みさと七福神めぐり」(前号掲載)のうち「彦成めぐり」コースのルートとなっている「彦成通り」は、谷口から彦糸までの約5キロメートル、生け垣などの樹木が多いヒューマンスケールの心地良い空間です。番匠免一丁目にある迎攝院・観音堂は、三郷最古の建物で室町時代に建設され、堂内の肘木は法隆寺金堂と同じ様式です。前号で紹介した彦成小学校講堂記念館は、この「彦成通り」のほぼ中央にあります。

彦成通りの周辺には、多くの神社仏閣や、ふれあいパ



彦成通りのカフェ (番匠免一丁目)



迎攝院・観音堂

ーク (彦成二丁目)、彦成地区文化センター (彦野一丁目) などの公共施設、また、農産物等の即売所や和菓子店のほか、洒落たカフェやオープンガーデンもあり、のんびりと散策を楽しむことができます。

歩き疲れても、三郷駅や三郷中央駅、ピアラシティなどを通る路線バスが休日も走っており、300メートルごとにバス停があるので安心です。

天気の良い日には、資源にあふれた「彦成通り」に出かけてみませんか。

※三郷市では、昭和61年に主な通りに愛称をつけています。